

こどものためのワークショップ博覧会

ワークショップコレクション in ちよみこ

ワークショップ出展応募要項

〔第一版〕 2026年2月12日

目 次

開催概要と主催団体	002
実施概要／応募資格	003
募集要件	005
出展要項／出展料	006
出展スペース	008
ワークショップ運営に関する基本ルール	009
今後の流れについて	011
参考資料	013

ワークショップコレクションは、子どもたちの学びと体験の場を
ともにつくる出展社（企業・団体）を募集しています。
子どもたちの「やってみたい」を応援したい、学びの場づくりに
共感いただける皆さまの参加をお待ちしています。



開催趣旨



今回で第6回目となるワークショップコレクションinちょもろー。こども向けワークショップに特化した博覧会型イベント「ワークショップコレクション」がポップカルチャーとテクノロジーの未来が体験できるイベント「ちょっと先のおもしろい未来」内で実施されます。

会期中は、造形・絵画・サイエンス・映像・環境・デジタル・音楽など、幅広いジャンルの多彩なプログラムが展開されます。また、上記コンテンツ以外にも、ちょっと先のおもしろい未来を感じさせる先端技術・テクノロジー分野の企業の出展を広く募集しています。

未来をつくるこどもたちへ、ちょっと先の未来をいっしょに届けませんか？



ワークショップコレクションは、2004年にCANVASがスタートした、こども向けワークショップに特化した博覧会型イベントです。

本プロジェクトは、こどもたちの創造力・表現力を刺激するクリエイティブ・ワークショップの全国的な普及と発展を目的としています。全国各地で実施されているこども向けワークショップを一堂に集め、産・官・学の多様なプレイヤーと連携しながら、社会全体でこどものための創造・表現の場を創出し、継続的に支えていく仕組みづくりを行っています。



ちょっと先のおもしろい未来。英語でChangeTomorrow、

略してちょもろー (Chomorrow)。東京・竹芝エリアを中心にポップカルチャーとテクノロジーの未来が体験できるイベントを開催しています。

産・官・民・学が連携して「デジタル×コンテンツ」のエネルギーを集結し、世界に誇れる魅力的な日本の姿を想像し発信していくイベントを国家戦略特区・竹芝にて開催しています。

ちょもろーは、未来すぎない、ちょっと先のおもしろい未来を出展企業や来場者のみなさまと共に表現をしていきます。

主催団体



CANVASはこどものための創造・表現の場を提供し、豊かな発想を養う土壌を育てることを目標として2002年より活動してまいりました。これまで全国で約3,000回のワークショップを実施し、およそ60万人の子どもたちに参加いただきました。子どもたちに新しい表現を生み出してほしい。新しい世の中を築いてほしい。そんな願いを叶えるため、産官学さまざまなプレイヤーのみなさまと連携しながら「未来をつくる」プロジェクトを生み出しています。

ホームページ：<https://wsc.or.jp/>



会 期	<p>2026年 11月7日(土) 13:00-17:00 *開催時間は調整中</p> <p>11月8日(日) 10:00-17:00</p> <p>設営：11月7日(土)*設営時間・車両搬入可能時間は調整中</p> <p>*設営はイベント初日の午前中を予定（2～3時間程度）</p> <p>撤収：11月8日(日)イベント終了後*撤収時間は調整中</p>
会 場	<p>東京ポートシティ竹芝オフィスタワー内、産業貿易センター浜松町館</p> <p>(東京都港区海岸1-7-1)</p>
主 催	<p>株式会社ラフ＆ピースマザー（CANVAS）</p>
協 力	<p>ちょっとおもしろい未来実行委員会/東急不動産株式会社/ 一般社団法人竹芝エリアマネジメント</p>
見込来場者数	<p>ちょっとおもしろい未来イベント全体 約30,000人</p>
出 展 数	<p>約 20～30ワークショップ（イベント全体で約150）</p>
入 場 料	<p>無料 *一部ワークショップでは材料費徴収あり</p>
対 象 者	<p>① ワークショップに参加希望の方 こども（未就学児～中学生）及びその保護者</p> <p>② こども向けワークショップの開催に関心のある方 教育関係者、行政関係者、大学関係者、ミュージアム関係者、企業関係者、 アーティスト、ファシリテーター、各種NPO 法人・団体、各分野の専門家など</p>
公式サイト	<p>ワークショップコレクション：https://wsc.or.jp/</p> <p>ちょっと先のおもしろい未来：https://www.change-tomorrow.tokyo/</p>
出展者の皆様のお問合せ先	<p>ワークショップコレクション運営事務局（CANVAS 内） staff-wsc.sc2026@canvas.ws (担当：工藤)</p>
応募資格	<ul style="list-style-type: none"> ・ 応募資格に特に制限はなく、個人／団体を問わずご応募可能 ・ 応募者：ワークショップの運営者／実施者 ・ 運営・実施者が複数の場合：連名での応募可 <p>*過去の出展者／ワークショップの内容及び出展者はホームページでご確認いただけます。</p> <p>URL: https://wsc.or.jp/</p>



ワークショップ 募集要件について

下記条件に合致するワークショップを募集いたします。

1. こどもたちにとっての、創造の場、表現の場であること

参加したこどもたちの、創造力・表現力が刺激される、独自性・新規性の高いワークショップを募集します。デザイン、イラストレーション、造形工作、電子工作、音楽／映像制作、コミュニケーションデザイン、ゲームなどデジタル／アナログ問わず、あらゆる分野を募集対象とします。

過去の実施実績の有無は問いません。

過去、本イベントに出展されたワークショップのご応募も可能ですが、できるだけ最新内容のワークショップをご提示ください。

2. 短い実施時間で、多くのこどもたちが参加できること

イベント当日は大勢の来場者がワークショップに参加されます。

できるだけ多くのこどもたちに、できるだけ多くのワークショップに参加してもらいたい、というイベント趣旨をご理解いただき、ワークショップの実施時間は **短い実施時間（10～30 分以内）** とし、当日実施にあたり、厳守いただきます。できるだけ多くのこどもたちが参加できるようなワークショップ・プログラムをご計画下さい。

【ワークショップ運営の詳細ルールはP.7~8に記載しています】

3. 事前準備から当日の実施・運営まで、責任をもって行えること

運営事務局は出展者の皆様にワークショップ活動のための「場」を提供します。

ワークショップ出展にかかる事前準備、設営から当日の実施・運営まで、出展者の皆様ご自身の資源（人的、金銭的等）の範囲内で、責任をもって実現できるワークショップを募集します。



出展要項 について

出展料：30万＋税

ワークショップ出展（イベント参加）にあたり「出展料」が必要となります。
応募・審査選考を経て、正式に出展が決定した応募者は、イベントへご参加いただく前に、運営事務局（イベント運営担当会社）へ出展料をお支払いいただきます。

※ワークショップ出展応募自体は無料です。

※モニターなどレンタル備品をお申込みの際は別途お支払いが発生いたします。

※イベントの特性上、他の協賛プラン等で出展いただく企業様もございます。予めご了承ください。

※減額申請をご希望、企画開発つき出展をご希望（出展に興味があるがコンテンツをお持ちでない企業の方）などご相談ください。

【出展料に含まれるもの】

- ・ワークショップ出展スペース（約20㎡）
- ・共通サイン（ブース名、コンテンツ案内掲示）
- ・ワークショップ基本備品（長机、椅子）
- ・電源（500W/出展 ※それ以上必要な場合は別途電気工事費が必要）

※備品に関する詳細は後日ご連絡いたします

【出展料に含まれないもの】

- ・ワークショップ実施にかかる一切の費用（運営費、材料費、ブース装飾費など）
- ・ワークショップ備品や搬入出、輸送にかかる費用
- ・機材の紛失並びに搬入出・ワークショップ実施時に発生した事故等にかかる費用

※会場スペースの都合上、応募多数の場合は選考させていただくことがあります。

出展料の お支払い時期

請求書発行月の翌月末払い

出展料減額申請について

原則として、ワークショップご出展が決定した皆様には上記の出展料をお支払いいただきますが、ワークショップ内容の審査と合わせて審査員による出展料減額の検討を行います。審査に通った場合のみ減額が認められます。出展料減額申請にあたっては、応募時に「出展料減額申請」を行ってください。

※出展申込みフォームの「出展料減額申請」に、必要項目をご入力の上、ご応募ください。

【対象応募者】国公立の機関／教育機関／NPO 団体／個人



出展スペース について

出展スペース：約20㎡～

- ・1出展者あたり約20㎡のスペースを確保いたします。その範囲内のワークショップ実施をご計画ください。
 - ・参加者の待ち列なども踏まえてスペースをご用意させていただきます。
- ただし、各ブースの待ち列の管理や参加者対応は出展者様に行っていただきます。
- ・出展スペースは、ご協賛プラン、ワークショップ内容等により広さが変わる場合があります。
 - ・物販を希望する方は事前に申請をお願いいたします。事前申請いただいている方以外の物販などの販売行為は全て禁止とさせていただきますので、ご了承ください。
 - ・ブース内での貴重品管理は、各自をお願いいたします。
 - ・会場全体のスペース割り振り、レイアウトは運営事務局にて決定させていただきます。
- *出展スペースと出展スペースの間には「仕切り（パーティション）」はございません。

ブース使用イメージ





ワークショップ運営

参加者の呼び込みから受付、ワークショップの実施に至るまで、すべて責任をもって実施していただきます。
原則、必要なスタッフ確保なども全て出展者が行ってください。
また、例年のイベントではほとんどの出展ワークショップで順番待ちが発生しております。
順番を待たれる来場者の整理・誘導も含めた実施計画をお願いいたします。

ルールとお願い

- ①ワークショップ参加希望者は自身の順番がくるまで順番に列に並んでお待ちいただきます（ブース内の参加者の「順番待ち列」は、出展者様が管理を行ってください）。
- ②参加方式「随時参加方式」「定員総入替式方式」「時間指定方式」にて開催いたします（「事前申し込み方式」は実施いたしません）。
- ③「整理券（配布型）」および「予約シート（記載型）」などを使用した参加者受付は禁止します。

「整理券」「予約シート」を導入しない理由

- ・整理券や予約シートの発行・運用方針がワークショップごとに異なることにより、来場者の混乱を招く恐れがある。
 - ・朝早く来場した一部の参加者しか参加できなくなる恐れがある。
 - ・整理券や予約シートの配布や受付の時間を待つための列が発生し、誘導が煩雑になってしまう。
- ※過去のイベントでは、禁止していた整理券発行を行ってしまったワークショップがあり、来場者の混乱を招きました。結果的に各ワークショップへのクレームに繋がりますので、くれぐれもご注意ください。

- ④イベント当日、各ワークショップブースおよび各フロア、階段の混雑状況次第では、館内への入場制限をかける場合がございます。

ワークショップ出展者の対応部分

- ・ワークショップ実施に関する備品の搬入・搬出
- ・ブースのレイアウト・全体設営
- ・ブースの装飾作業
各ワークショップの説明資料・パネルやその他広報物を設置いただけます。
- ・ケーブル等の養生
電源延長ケーブル、養生用テープとともにご持参下さい。

他のワークショップとの併設にあたっての留意事項

会場内で複数個のワークショップが併催されます。他のワークショップの実施の妨げにならないよう、最大限の配慮をお願いいたします。各教室の調整は、可能な限り運営スタッフ（フロア担当スタッフ）が行いますが、出展者同士の話し合いをもって解決できる、細かい調整事項に関しては、各自での調整をお願いいたします。

音響（BGM）について

BGMの有/無、またその音量については、実施前に隣接するワークショップ実施者に確認をとるようにして下さい。

ブースレイアウト／装飾

他ワークショップの運営・実施の妨げになるようなブースレイアウト／装飾はお控え下さい。



出展スペースでの 広報物設置について

ワークショップ・ブースのスペース内においては、各ワークショップ出展者の活動に関する広報物をご自由に設置いただけます。

【設置可能な広報物】

「出展者」の活動に関する各種チラシ、パンフレット、ポスターやパネルなど

【設置不可能な広報物】

「出展者名」に表記されていない方の広報物（協賛社、関係者の活動に関するもの）

物販について

物販を希望する方は事前に申請をお願いいたします。事前申請いただいている方以外の物販など販売行為は全て禁止とさせていただきます。ブース内での貴重品管理は、各自をお願いいたします。

あまりにも高額な商品（数万円以上）や出展内容と関係のないものについてはNGとなりますのでご了承ください。

材料徴収について

原則無料でのワークショップ実施をお願いさせていただいておりますが、ワークショップ実施材料費用の負担軽減のため、参加者から直接「材料費」を徴収することを可能といたしました。

イベント趣旨のとおり、極力参加者へ負担の少ない材料費徴収のワークショップ実施をご検討いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

材料費の徴収を希望される方は、応募の際に徴収予定金額をお知らせください。なお、**材料費の範囲は上限 1,000 円**とさせていただきます。

「材料費」徴収にあたっては、金銭授受、徴収作業、釣銭の管理など全て責任をもって出展者が行っていただきます。

（主催者は参加者との金銭のやり取りに関与いたしません）

来場者との金銭トラブルを最大限回避できるよう、専用スタッフの配置など事前の計画をお願いいたします。

インフラについて （電源利用など）

希望される出展者には、電源をご提供予定です。1出展に対し、500Wです。それ以上必要な場合は別途電気工事費が必要となります。

会場のインターネット環境について

会場によってはネットワーク環境が備わっておりますが、会場が広範囲に渡るため、不安定な状況になることが予想されます。ワークショップ実施に際し、ネットワーク環境を利用する場合は、ポケットWi-Fi等必ず各自でご準備いただきますようお願いいたします。

その他留意事項

危険防止（搬入・搬出・設営）

搬入・搬出・設営に際しては、細心の注意を払い事故防止に努めて下さい。

また、多数の子どもが来場することを鑑み、ブース設置物（備品・機材）やブースの安全管理に努めて下さい。

原状回復

撤収時の「原状回復」が原則です。建物や備品を傷つけないよう、配慮をお願いいたします。建物や備品を破損した場合には弁償していただく場合があります。



出展エントリー (フォームへの記入)

「出展エントリー」用フォームに必要事項をご記入ください。
事務局より受付完了通知が届き、エントリー完了となります。
出展確定のご連絡は、別途事務局よりご連絡いたします。
※会場スペースの都合上、応募多数の場合は選考させていただくことがあります。

入力締め切り | 2026年6月30日(火) 20:00まで

「告知媒体への掲載情報」 の提出

出展希望の企業様へ具体的なワークショップの内容を入れるための登録フォームのURLをご連絡させていただきます。
※具体的な記入事項は次ページに記載しております。

入力締め切り | 2026年8月末日予定

会場レイアウト決定

2026年9月中

出展マニュアルのお渡し

2026年10月上旬～中旬

設営作業

2026年11月7日(土)
* 設営時間・車両搬入可能時間は調整中
* 設営はイベント初日の午前中を予定(2～3時間程度)

実施当日

2026年11月7日(土) 11月8日(日)

撤収作業

2026年11月8日(日) イベント終了後

イベント運営事務局との 事前調整について

出展者の皆様とイベントの運営事務局との連絡調整に関しては基本的にEmailによる連絡で行います。
当日まで運営事務局からのメールは出来る限りこまめにチェックをお願い致します。
また、出展にあたり諸々の確認依頼や提出物などが頻繁に発生いたします。その都度、早期の回答にご協力ください。
回答に期限を設定させていただく場合もございますので、その際は厳守いただきますようご協力よろしくお願い申し上げます。

参考：出展エントリー／告知媒体への掲載情報の必要項目

出展エントリー (フォーム記入)

2026年6月末〆切

「出展エントリー」エントリーの際に必要な情報になります。
以下の情報をご用意の上ご入力ください。

フォームの記入に時間がかかると、画面がタイムアウトしてしまう場合がございますので、メモ帳などを使って予め回答を作成しておき、フォーム入力時に入力欄へ情報を貼付けてご利用いただくと便利です。

- ・ご担当者氏名（フリガナ）
- ・ご所属（企業・団体・学校名等）／肩書き
- ・ご担当者電話番号
- ・ご担当者メールアドレス
- ・出展者名

「告知媒体への 掲載情報」の提出

2026年8月末〆切

文字数などの詳細は、出展企業の方へ個別に連絡いたします。

- ・出展者名
- ・出展者プロフィール／自己紹介文
- ・ワークショップ実施形式
- ・ワークショップのジャンル（選択式）
- ・ワークショップ名
- ・ワークショップの概要
- ・対象年齢 ●才～●才
※子どもが単独で参加する場合の年齢を記載ください
- ・対象年齢（保護者同伴の場合）
- ・体験時間
- ・同時参加人数
※出展スペース内での「同時受け入れ可能人数」をご記載ください
- ・作品の持ち帰りの有無／持ち帰りできるもの
- ・参加者からの材料徴収の有無（材料費徴収がある場合：金額）
- ・材料費徴収「あり」の場合の材料の詳細
- ・当日のスタッフ想定人数（一日あたり）
- ・写真2枚※1

※1 写真2枚について

ワークショップのイメージ（過去ワークショップ記録写真や、ワークショップを象徴するもの等）として写真2枚をご提出いただきます。
ちょっと先のおもしろい未来運営事務局が発表するプレスリリースやWeb サイト、その他告知媒体などで使用させていただくことがあります。

写真は、公表が前提となりますので、肖像権等の権利関係をクリアにした上でご提出願います。

- ・形式：JPEGなどの画像形式
- ・向き：ヨコ
- ・提出方法：別途事務局よりご案内いたします

※できるだけ解像度が高く大きいサイズのデータをご提出下さい



出展者名	キッズクリエイティブ研究所
出展者プロフィール	<p>キッズクリエイティブ研究所とは「かんじる・かんがえる・つくる・つたえる」がひろがる、こどものためのあそびとまなびの拠点を作るワークショップシリーズ。</p> <p>アーティストや専門家との連携によって企画・開発された、こどもたちの創造力・表現力を育むさまざまなテーマを体験できるプログラムを実施しています。</p>
ワークショップ実施形式	随時参加
ワークショップジャンル	デジタル ※選択式
ワークショップ名	みんなでVRタウンをジャック！
ワークショップ概要	<p>みんながつくった作品をVRの街に置いてみよう！VRの街では大きさを変えたり、数を増やしたり、宙に浮いたり、回ったり・・・誰かの作品に乗ることだって出来るかも！？みんなの工作(想像力)でVRタウンを楽しく・おもしろくつくっていこう！</p>
対象年齢	未就学児4歳～小学生
対象年齢（保護者同伴）	未就学児4歳～
体験時間	15～30分
同時参加人数	6名
作品の持ち帰りの有無／持ち帰りできるもの	有り （工作で作った作品）
参加者からの材料徴収の有無	有り 300円
材料費徴収「あり」の場合の材料の詳細	紙粘土 / カラーペン / 工作の装飾 / 持ち帰り用袋
当日のスタッフ 想定人数	<p>5名</p> <p>※内訳はご入力いただく必要はありませんがご検討される際に、ご参考になさってください。</p> <p>【内訳】受付、待ち列整理 2名・ワークショップ運営 3名（休憩含む）</p>
写真2枚	

参考：過去の実施の様子

